

鶴ヶ島市立鶴ヶ島第二小学校



地域と共に歩む輝く学校づくり

団体・学校の特徴	本校は、明治25年に第二鶴ヶ島尋常小学校として独立した、開校128年を数える伝統ある学校である。曾祖父母の代から本校とのかわりがある家庭も多く、「地域の学校」として地域や家庭の協力体制が確立されている。				
所在地（市町村名）	鶴ヶ島市	会員数又は児童生徒数	306名	活動期間	6年10か月
活動内容	①スクールガードによる児童の登下校時の見守り活動 ②民生児童委員、学校応援団、地域支え合い協議会、PTA合同の除草作業 ③自治会、地域支え合い協議会との共同による“地域防災訓練”の実施 ④その他				

①毎日の登下校時に、スクールガードの皆さんによる見守り活動を実施していただいている。安全に登下校できることはありがたいことである。また皆さん地域の方であり、子どもたちも顔を覚えているので、スクールガードさんたちと自然なあいさつを交わすことができている。さわやかなあいさつをして1日のスタートを切ることができるので、子どもたちも学校生活への意欲が増すようである。

②毎年、運動会前に、民生委員・児童委員、学校応援団、地域支え合い協議会、PTA、教職員合同で校庭周辺や校地内の除草作業を実施している。今年度は2学期開始直後の8/22（土）に実施し、児童も含めて約120名の参加があった。また、学校応援団や民生委員・児童委員が中心となり、定期的に花壇の除草や花の植え替えを行い、季節の花々で彩られた花壇づくりを推進している。

③本校は災害発生時の地域の避難所に指定されている。年間6回の避難訓練を実施（ショート訓練も含む）しているが、その中の1回をこの“地域防災訓練”に充てた。土曜授業を実施し、避難時刻に合わせて地域住民や保護者、児童が地区ごとに割り振られた教室に避難した。自治会が中心となって教室ごとに避難者の確認を行うなど、非常時を想定した実践的な訓練となった。また地域支え合い協議会が中心となって炊き出し訓練も行った。

※今年度は新型コロナウイルス感染症のリスクを避けるため、実施を見送った。

- ④・運動会時、児童席の日よけ用テントの運搬、設営を、自治会の皆さんに行っていただいた。
- ・コロナ禍の中で、地域支え合い協議会が中心となって、トイレの清掃や教室の消毒を行っていただいた。
 - ・読み聞かせボランティアによる絵本の読み聞かせを毎週月曜日に実施している。

